

# インド、10-12月期のGDP成長率を発表 予想をやや下回る6.6%増

情報提供資料 2019年3月1日

インド政府が発表した2018年10-12月期の実質国内総生産（GDP）成長率は前年同期比で6.6%増となりました。5四半期ぶりに7%を下回りました。

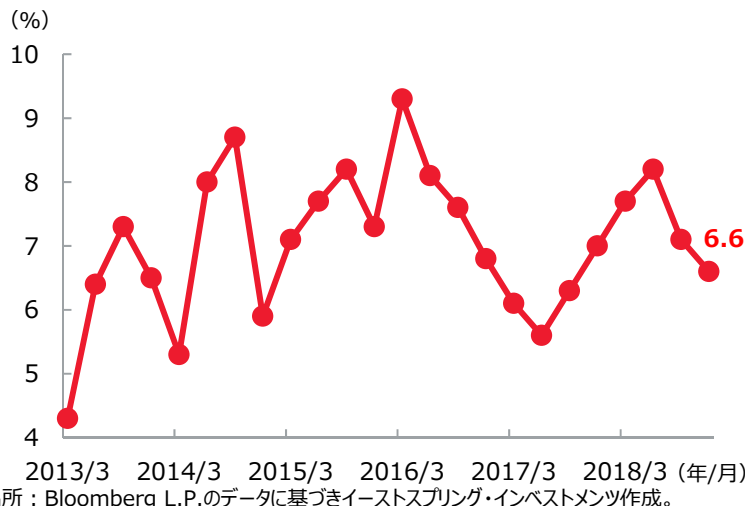
## ➤ 10-12月期のGDP成長率は予想下回る+6.6%

- 2月28日に発表された2018年10-12月期実質GDP成長率は+6.6%（前年同期比、以下同）となりました。市場の事前予想である+6.7%をやや下回る結果となり、前期の+7.1%から減速しました。
- 需要項目別では、総固定資本形成（政府・民間の設備投資や建設投資）が二桁台の高い伸びを維持する一方、前期の成長率と比較して、政府消費の伸びが大きく減速したほか、GDPの5割以上を占める個人消費の伸びも減速しました。産業別では、建設業の伸びが大きく加速したものの、農業や公的サービス・防衛・その他の伸びは減速しました。

## ➤ 今後の見通し

- 実質GDP成長率は、2018年4-6月期をピークに2期連続で減速する形となりました。昨年10月初旬まで上昇が続いた原油価格はその後調整しており、原油高による経済への悪影響は緩和することが見込まれます。また、2月1日に国家予算案で発表された低所得の農家向け所得補助の支給は既に開始されており、消費を下支えするものと見られます。さらに、2月7日にインド準備銀行（中央銀行、RBI）が1年半ぶりの利下げを実施しており、今後その効果が現れることも期待されます。

## インドの実質GDP成長率（四半期、前年同期比）の推移 (2013年1-3月期～2018年10-12月期)



## WTI原油先物価格の推移（2017年1月3日～2018年2月28日）



## インドの実質GDP成長率（前年同期比）

		2018年 4-6月期	2018年 7-9月期	2018年 10-12月期
実質GDP成長率		8.2%	7.1%	6.6%
需要項目別	個人消費	6.9%	9.8%	8.4%
	政府消費	6.5%	10.8%	6.5%
	総固定資本形成	11.7%	10.2%	10.6%
	在庫増減	9.5%	4.2%	3.9%
	輸出	11.2%	13.9%	14.6%
	輸入	10.8%	21.4%	14.7%

出所：インド中央統計局のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会